JGOFS の North Pacific Task Team の発足について

東京大学海洋研究所　小池勲夫

今年の4月18-22日までドイツの Bad Munstereifel で第1回の IGBP Congress が 開かれました。この会議は現在11ある IGBP の Core Projects あるいは Framework Activities のＳＳＣおよび SC-IGBP が一堂に集まった最初の会議で、各 Project の進行状 況や Inter-Core Programme、今後の IGBP の進め方などが全体あるいは各分科会で議論 されました。JGOFS についても約2日にわたってＳＳＣが開かれました。以下に JGOFS -SSC での議題の主なものを挙げると、1) Villefranche での講演の出版、2) JGOFS- SSC の構成の検討および次の座長、3) Bergen に移った JGOFS の新しい Office、4) 各 Planning Group および Task Teams の報告、5) JGOFS と他の IGBP Elements との関 係、6) North Pacific Task Team の発足等でした。

この最後の North Pacific Task Team については JGOFS-SSC において半田委員、ある いは SC-IGBP の角皆委員から北太平洋の炭素収支における重要性がかなり前から指摘 されており、昨年のフランスでのＳＳＣで半田委員が次のＳＳＣで日本から JGOFS の フィールドプログラムとして北太平洋を行う提案をすることになっていました。とこ ろが半田委員の任期が95年で終了し、またこの4月のドイツでのＳＳＣに、半田教 授が出席出来なかったため、急遽この IGBP Congress に SC-IGBP として出席した小池が 半田、才野両氏がまとめたプロポーザルを JGOFS-SSC で提案しました。同時に座長で ある John Field およびロシアおよび台湾の委員とも事前に打ち合わせを行い、これ を支持する提案をあわせて行いました。この提案の結果、JGOFS-SSC はこれを承認す る方向で、North Pacific での研究の Terms of Reference を会期中に作成し、そのド ラフトを最終日に審議し、手直しをすることを前提にして Task Team として動きだす ことが承認されました。

従来の各 Basin Scale での研究は Regional Planning Group を作っていましたが、今 回北太平洋に関して Task Team となったのは、JGOFS のフィールドプログラムの主な ものは99年までに終了し、そのあとは、モデリングと結果の Synthesis (約5年間) に移行するため、従来のように時間をかけて計画が立てられないためと言う説明が なされました。この点は多少引っかかりますが、Task Team でも JGOFS の正式な活動と して、財政的な援助を受けられることから問題はないと思います。JGOFS-SSC はとり あえず委員であるロシアの A.Bychkov を世話人として任命しましたが、各国から委員 が出たところで事務局と座長をあらためて決めることになっています。現在この委員 には日本から、才野氏が推薦され、また日本が事務局を引き受けても良いことも John Field および A.Bychkov に伝えてあります。

今後の活動としては Planning Report を来年の5月 (？) の次期 JGOFS-SSC に提出す るよう、各国の提案をまとめて今年中には darft をまとめることになっています。さ らにこれと関係して、北大の角皆さんが海洋財団の援助で11月中旬に青森県の陸奥 で北太平洋の炭素循環に関する国際ワークショップを開くことを計画しており、現在 どの様な人を呼ぶかどの様な構成にするかについて検討中です。初めに記したように この北太平洋に関するＮＰＴＴは、その主体的な活動を日本がとることが期待されて おり、またわが国としてもフィールドとして最も力を注いでいる海域です。さらに幸 い今年の8月から、水色センサーを搭載した NASADA の地球観測衛星

(ADEOS)が打ち上 げられる予定で、生物海洋学の研究者が長年望んでいたクロロフィルのモニタリング が可能になります。この機会にいくつかのすでに進行中の国際あるいは国内の個別プロジェクト、および現在計画中のプログラムを有機的に結合させて最大限の成果が挙 げられるよう話を進めていく必要があります。従って国内でも NPTT に対応する国内で の連絡会のようなものを作ることを提案したいと思います。

1996 年 6 月 20 日付